



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7477 URL <https://www.muraki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 清美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加瀬 光二 TEL 042-357-5610  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,120	△3.4	74	△6.3	91	△5.1	36	△30.0
2019年3月期	7,373	△5.0	79	193.9	96	112.5	52	112.0

(注) 包括利益 2020年3月期 29百万円 (△25.0%) 2019年3月期 39百万円 (14.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	25.96	—	1.7	2.2	1.0
2019年3月期	37.10	—	2.4	2.2	1.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	3,987	2,193	55.0	1,545.40
2019年3月期	4,255	2,178	51.2	1,534.54

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,193百万円 2019年3月期 2,178百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	364	△8	△260	1,517
2019年3月期	68	17	△244	1,421

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	14	27.0	0.7
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	14	38.5	0.6
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 次期の配当予想につきましては、現段階で業績予想が困難であることから未定としております。今後、当該業績予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。なお、詳細につきましては、添付資料P4「1.経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により現時点での合理的な算定が困難であることから、未定といたしました。今後、当該業績予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
② ①以外の会計方針の変更： 無  
③ 会計上の見積りの変更： 無  
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2020年3月期	1,470,000株	2019年3月期	1,470,000株
2020年3月期	50,301株	2019年3月期	50,301株
2020年3月期	1,419,699株	2019年3月期	1,419,718株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,664	△2.8	68	△16.4	92	△7.3	40	203.0
2019年3月期	6,854	△2.0	81	155.1	99	45.4	13	△45.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	28.42	—
2019年3月期	9.38	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	3,781	2,119	56.0	1,493.00
2019年3月期	4,023	2,100	52.2	1,479.68

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,119百万円 2019年3月期 2,100百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、米中の貿易摩擦、日韓関係の悪化、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性が継続している中、相次ぐ自然災害、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済活動の停滞等、景気下振れリスクの高まりから減速傾向が強まり、先行き不透明感を一層深めるものとなりました。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においては、大手石油元売会社の再編も終わり、需給の適性化は進み、市況は概ね安定しておりましたが、年度末には新型コロナウイルスの感染拡大の影響により一転して需給バランスが崩れ、市況も大きく乱れてきました。

このような環境のもと、当社グループのSSにおけるカーケア関連商品の売上に関しましては、燃料価格の高止まりに加え、10月からの消費増税、SSにおける収益構造の変化により、厳しい環境下で推移しました。当社の主力商品であるオイルフィルター及びワイパーブレード(機能部品)はその影響を受け予想を下回る結果となりましたが、バッテリー、洗車関連商材、集客のためのノベルティは年間を通して堅調に推移しました。また、ドライブレコーダー等の安全運転装備に関する商品及びSS店内喫煙室等の快適新空間に関する商品も順調に推移したものの、主力商品の落ち込みをカバーするまでには至りませんでした。営業体制につきましては人員に若干の不足感はあるものの、基本営業を徹底しSSの収益力アップに取り組んでまいりました。今後もトータルカーライフサポートにより自動車ユーザーが安全・安心・快適に過ごせるよう元売会社と連携し、SSへ提案を続けてまいります。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高 7,120百万円(前年同期比 3.4%減)、営業利益 74百万円(前年同期比 6.3%減)、経常利益 91百万円(前年同期比 5.1%減)、法人税等 54百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は 36百万円(前年同期比 30.0%減)となりました。

また、当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は 2,923百万円となり、前連結会計年度末に比べ 247百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 96百万円増加し、受取手形及び売掛金が 22百万円減少したこと、商品及び製品が 242百万円減少したこと等によるものです。固定資産は 1,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ 21百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が 12百万円減少し、無形固定資産が 4百万円減少したこと及び投資その他の資産が 3百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は 3,987百万円となり、前連結会計年度末に比べ 268百万円減少いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は 1,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ 135百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 38百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が 113百万円減少したこと等によるものです。固定負債は 566百万円となり、前連結会計年度末に比べ 148百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 132百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は 1,793百万円となり、前連結会計年度末に比べ 283百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は 2,193百万円となり、前連結会計年度末に比べ 15百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が 22百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は 55.0%(前連結会計年度末は 51.2%)となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ96百万円増加し、当連結会計年度末には1,517百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は364百万円(前年同期は68百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益91百万円、たな卸資産の減少242百万円、仕入債務の減少34百万円、売上債権の減少21百万円、未払消費税等の増加35百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は8百万円(前年同期は17百万円の収入)となりました。これは主に長期前払費用の取得による支出7百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は260百万円(前年同期は244百万円の支出)となりました。これは長期借入れによる収入200百万円、長期借入金の返済による支出446百万円、配当金の支払額14百万円によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記の通りです。

項目	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本比率(%)	47.5	45.5	48.4	51.2	55.0
時価ベースの自己資本比率(%)	29.9	29.5	47.0	29.5	21.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	△86.3	△6.0	7.8	11.8	1.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	△1.8	△24.2	21.3	13.6	105.1

(注) 自己資本比率=自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率=株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率=有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ=営業キャッシュ・フロー÷利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済み株式数(自己株式控除後)により計算しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

2019年10月に実施された消費増税に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による、経済活動の停滞や投資減速、また、外出自粛が継続することによる個人消費の低迷等、現時点では今後の動向を予測することが難しく、先行きの不透明感は急速に増しております。SS業界におきましても、この影響が長期化すれば、燃料はもとより、カーケア収益等の減少により影響を及ぼす可能性があります。

このような状況を踏まえ、次期の業績につきましては、現時点では、見通しが不透明であり、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であると判断し、2021年3月期の業績予想は未定とさせていただきます。業績への影響が合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループといたしましては、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つとして認識し、業績に応じた継続的な利益配分を実施することを基本方針としております。

この方針に基づき、当期の普通株式についての配当金は、2019年5月13日に公表いたしましたとおり、期末配当を1株当たり5円とし、1株当たり年間10円の配当とさせて頂く予定であります。

なお、本件は2020年6月26日開催予定の定時株主総会における議案として付議する予定であります。内部留保金につきましては今後の事業活動における設備投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えております。

また、次期の配当金予想額につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため、2021年3月期の年間配当予想につきましても未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった段階で、配当予想を速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,443,330	1,539,333
受取手形及び売掛金	956,122	933,129
商品及び製品	632,465	390,432
その他	138,976	60,225
貸倒引当金	△493	△108
流動資産合計	3,170,402	2,923,012
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	799,259	799,259
減価償却累計額	△739,425	△744,395
建物及び構築物（純額）	59,833	54,863
機械装置及び運搬具	8,245	1,092
減価償却累計額	△8,099	△967
機械装置及び運搬具（純額）	145	124
土地	480,711	480,711
その他	149,175	134,899
減価償却累計額	△126,265	△119,532
その他（純額）	22,910	15,366
有形固定資産合計	563,600	551,066
無形固定資産		
のれん	70,754	66,592
その他	3,834	3,352
無形固定資産合計	74,588	69,945
投資その他の資産		
投資有価証券	134,323	124,049
差入保証金	292,089	294,273
繰延税金資産	13,185	10,531
その他	10,076	16,989
貸倒引当金	△2,668	△2,663
投資その他の資産合計	447,006	443,181
固定資産合計	1,085,196	1,064,193
資産合計	4,255,598	3,987,205

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	775,274	737,249
1年内返済予定の長期借入金	440,815	327,041
未払法人税等	33,677	37,578
賞与引当金	33,704	13,368
その他	78,281	111,384
流動負債合計	1,361,752	1,226,622
固定負債		
長期借入金	372,279	239,642
役員退職慰労引当金	38,730	44,610
退職給付に係る負債	278,999	257,077
繰延税金負債	21,495	21,495
その他	3,760	3,760
固定負債合計	715,263	566,584
負債合計	2,077,015	1,793,206
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	220,838	243,501
自己株式	△47,732	△47,732
株主資本合計	2,172,410	2,195,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,171	△1,074
その他の包括利益累計額合計	6,171	△1,074
純資産合計	2,178,582	2,193,999
負債純資産合計	4,255,598	3,987,205



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	7,373,007	7,120,921
売上原価	5,593,129	5,421,912
売上総利益	1,779,877	1,699,009
販売費及び一般管理費		
支払手数料	53,347	51,881
荷造運搬費	61,361	55,134
車両関連費	148,619	141,250
広告宣伝費	1,176	2,535
報酬及び給与	808,493	792,981
賞与引当金繰入額	33,704	13,368
退職給付費用	21,538	19,986
法定福利費	121,893	120,565
旅費及び交通費	31,503	27,283
賃借料	140,097	141,297
賞与	12,200	12,836
減価償却費	18,134	14,611
役員退職慰労引当金繰入額	7,980	7,880
その他	240,239	222,792
販売費及び一般管理費合計	1,700,289	1,624,405
営業利益	79,587	74,603
営業外収益		
受取利息	1,526	1,574
受取配当金	2,929	3,184
仕入割引	11,453	11,842
受取手数料	3,629	3,361
貸倒引当金戻入額	503	390
その他	2,972	1,108
営業外収益合計	23,015	21,461
営業外費用		
支払利息	5,157	3,565
手形売却損	542	559
その他	284	268
営業外費用合計	5,983	4,393
経常利益	96,619	91,671
特別利益		
固定資産売却益	800	31
特別利益合計	800	31
特別損失		
固定資産売却損	859	—
固定資産除却損	315	0
その他	399	—
特別損失合計	1,574	0
税金等調整前当期純利益	95,845	91,702
法人税、住民税及び事業税	48,971	49,465
法人税等調整額	△5,798	5,377
法人税等合計	43,172	54,843
当期純利益	52,672	36,859
親会社株主に帰属する当期純利益	52,672	36,859

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	52,672	36,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,197	△7,245
その他の包括利益合計	△13,197	△7,245
包括利益	39,474	29,613
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	39,474	29,613
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	182,363	△47,653	2,134,014
当期変動額					
剰余金の配当			△14,197		△14,197
親会社株主に帰属する当期純利益			52,672		52,672
自己株式の取得				△79	△79
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	38,475	△79	38,396
当期末残高	1,910,700	88,604	220,838	△47,732	2,172,410

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	19,369	19,369	2,153,384
当期変動額			
剰余金の配当			△14,197
親会社株主に帰属する当期純利益			52,672
自己株式の取得			△79
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,197	△13,197	△13,197
当期変動額合計	△13,197	△13,197	25,198
当期末残高	6,171	6,171	2,178,582

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,910,700	88,604	220,838	△47,732	2,172,410
当期変動額					
剰余金の配当			△14,196		△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			36,859		36,859
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	22,662	—	22,662
当期末残高	1,910,700	88,604	243,501	△47,732	2,195,073

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,171	6,171	2,178,582
当期変動額			
剰余金の配当			△14,196
親会社株主に帰属する当期純利益			36,859
自己株式の取得			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,245	△7,245	△7,245
当期変動額合計	△7,245	△7,245	15,416
当期末残高	△1,074	△1,074	2,193,999

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	95,845	91,702
減価償却費	41,470	15,298
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△773	△390
のれん償却額	4,162	4,162
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,024	△20,336
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,861	△21,922
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,880	5,880
受取利息及び受取配当金	△4,456	△4,758
支払利息	5,157	3,565
固定資産除却損	315	0
会員権売却損益(△は益)	399	—
固定資産売却損益(△は益)	59	△31
売上債権の増減額(△は増加)	49,949	21,618
たな卸資産の増減額(△は増加)	△48,023	242,241
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△52,175	64,712
差入保証金の増減額(△は増加)	23,427	△1,998
仕入債務の増減額(△は減少)	11,295	△34,654
その他の流動負債の増減額(△は減少)	4,399	△1,041
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△1,689	—
未収消費税等の増減額(△は増加)	△9,345	9,345
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,875	35,736
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△3,977	899
その他	275	—
小計	138,204	410,030
利息及び配当金の受取額	4,871	4,738
利息の支払額	△5,056	△3,472
法人税等の支払額	△69,345	△46,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,673	364,833
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△15,812	△196
有形固定資産の売却による収入	42,671	31
無形固定資産の取得による支出	△10,239	△1,260
投資有価証券の取得による支出	△663	△696
投資有価証券の売却による収入	—	1,000
貸付けによる支出	△6,800	△4,600
貸付金の回収による収入	5,178	4,974
出資金の回収による収入	3,110	—
差入保証金の差入による支出	△5,344	△1,163
差入保証金の回収による収入	3,912	291
長期前払費用の取得による支出	△700	△7,297
その他	1,840	909
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,154	△8,005
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△530,118	△446,411
配当金の支払額	△14,308	△14,414
リース債務の返済による支出	△315	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,741	△260,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△158,913	96,003
現金及び現金同等物の期首残高	1,580,244	1,421,330
現金及び現金同等物の期末残高	1,421,330	1,517,333

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## a. セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、カーケア関連商品販売を主たる事業としており、「自動車補修部品」「自動車ケミカル」「サービスステーション備品」等の「カーケア関連商品販売」を報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	カーケア関連 商品販売	その他 (注1)	調整額 (注2, 3)	連結 (注4)
売上高				
(1)外部顧客への売上高	7,364,355	8,651	—	7,373,007
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,256	146,484	△147,741	—
計	7,365,612	155,136	△147,741	7,373,007
セグメント利益又は損失 (△)	78,773	△385	1,200	79,587
セグメント資産	4,217,996	88,974	△51,372	4,255,598
その他の項目 減価償却費	17,857	277	—	18,134

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」等の事業活動であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額 1,200千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント資産の調整額 △51,372千円は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、カーケア関連商品販売事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報の記載を省略しております。

## b. 関連情報

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ライジングサン	1,016,198	カーケア関連商品販売
E N E O S トレーディング株式会社	858,583	カーケア関連商品販売

当連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、単一の製品及びサービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称または氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ライジングサン	984,420	カーケア関連商品販売
E N E O S トレーディング株式会社	917,856	カーケア関連商品販売

- c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)  
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)  
該当事項はありません。

- d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	カーケア 関連商品販売	その他	全社・消去	合計
当期償却額	4,162	—	—	4,162
当期末残高	70,754	—	—	70,754

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)  
当社グループは単一の報告セグメントであるため、記載を省略しております。

- e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)  
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)  
該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,534.54円	1株当たり純資産額	1,545.40円
1株当たり当期純利益	37.10円	1株当たり当期純利益	25.96円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	52,672	36,859
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	52,672	36,859
期中平均株式数(千株)	1,419	1,419

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。